

2017年度 事業所における自己評価結果(公表 放課後等デイ)

公表：2018年3月28日

事業所名：しえあきつず（放課後等デイサービス）

○対象職員（15名）に対し自己評価アンケートを実施、その結果を踏まえた、

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など（職員の意見等）	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・スペースとしては狭いが、なんとか工夫している ・狭いのでバギーは外に出したり、収納をくふうしてスペースを確保している ・せまい ・リハビリや保育への参加など、できることはバギー上で行うようにしている ・手狭であるが、利用者の動きを制限することのないようスペースを考えて、周りで動けている ・5名でも年齢によってスペースが十分でない時がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの私物は最小限の物だけきつずに置いて、その他は休憩室に置きます。（服等） ・常に動線を意識して個々の荷物を整理して置きます
	2	職員の配置数は適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・夕方スタッフの人数が足りていない ・不足している時は、声を掛け合っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に1対1で対応しています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・一般住宅のため、室内外に段差はある。スロープ板を用いたり利用児への声かけを随時行っている ・見ている限りできていると思う ・扉を通過する際などは、声をかけ、手が引っかからないようにしている。段差をまたぐときも同様 ・トイレ、浴室は改善が必要なスペースだと感じます 	<ul style="list-style-type: none"> ・構造上段差は多いがスロープの配置や物品の配置等注意し危険を防止しています ・トイレ、浴室が狭く介助が大変ですが、一般住宅のため改善は難しいです。危険予知の研修を行い物品を片づけたり、通路を確保して安全に努めています
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画を4月と9月にまとめて行うことにする。前月の会議で話し合い計画立案していきます。
	5	保護者等向け評価票を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・評価表集計し、公表されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価を集計しホームページに公表していきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・評価表集計し、公表されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年もしていきます
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価は未実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・していません。今後検討していきます

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など（職員の意見等）	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・できるだけ参加するようにしている	・今後も研修に参加していき現場に生かしていけるようにしていきます
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	○				・具体的に個性を出した立案をしています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・標準化されたアセスメントツールがどんなものを使用しているか知らない ・アセスメントツールの存在を知らない	・きつずは重症心身障害対応であり、アセスメントツールの使用は行っていません
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・放課後のみの利用だとあわただしく活動することが難しいケースも多い。放デイの方用にすぐに遊べるゲームや活動（年代に合わせた）を用意しておく等、児童デイとは少し違った準備、アプローチも今後考えていきたい ・子どもや保護者の状況を全体で共有し、必要な支援を話し合って立案している	・職員の交代も多いので、その都度計画を伝え合っています。 ・日々の活動においては体調や天候をふまえている。年間・月間は保育が主となりプログラムを立てているが、他のスタッフからの意見も取り入れて行う必要があると考えています
	12	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	○			・同じ子どもを担当した時でも、様々な遊びを提供するようにしている	・年間計画から月間計画を作成し、前月に検討していきます
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休暇では小学生も楽しめる活動（プール、カルタ等）を取り入れた。こういったことが増えて行けばと思う ・まだわかりません ・メインできつずに関わっていないため、課題の設定に主に介入していないのでわからない ・その日の担当した子の課題を理解できていないことも多い ・特に平日は生活ケア中心になってしまっている	・平日、短時間でも楽しめる遊びを（小学生向け）もっと用意できるように検討します
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	○				・利用時間が短く入浴、注入等個別性が高い児が多く集団活動は難しい面があります

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など（職員の意見等）	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・支援の前に色々聞くようにしています ・自分自身の役割やスケジュールだけではなく、周囲のスケジュールも把握し、伝えるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体を把握して指示を出しているつもりですが、伝えられていない様で申し訳ありません。なるべくフリーで動けるようにしていますので児発管に何でも聞ける体制にしていきます
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・利用児によって送迎時間がちがうので、全体で一堂に会することは難しいが、その分支援前に入念に行われている ・支援前には色々聞くようにしています ・その日の対応がよかったのか聞くようにしている ・振り返りは行えていないが、気づいたときに伝えて共有するようにしている ・送迎等終了時間がまちまちで、スタッフが振り返りをおこなえない。振り返りが出来たらよいと思うが、担当したスタッフが訪問へ出てしまい難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・当日難しいので次の日に昨日の振り返りをします ・送迎等で支援終了時にはできない。情報があれば児発管に伝えていただければ、朝のミーティングや個別に伝えていきます。また、きつう会議で情報伝達します。
17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ、保育等の枠を作り記入しています。できている時とできていない時がありますが。記録もれが見られるため、最終的に内容のチェックが必要で誰が行うか検討します
18	定期的モニタリングを行い、サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				<ul style="list-style-type: none"> ・6カ月に1回行っています
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの基本活動が理解できていないので、まずガイドラインを確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインをスタッフが熟知できるようにしていきます
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				<ul style="list-style-type: none"> ・参加できています。今後も参加予定です
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に学校の先生や保護者と情報交換を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と連携した支援が行います

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など（職員の意見等）	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				・医療ケアや内服がある場合は主治医に指示書を記入してもらい保管している
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・「就学前の事業所まで」はできていないが、ご家族から今までの経過等をきくように心がけたい ・就学前に利用していた施設を知らない場合もある	・就学先が決まって、母の了解を得られれば就学先の先生に見学に来てもらいます ・個別支援計画の共有ができればよいと考えています ・川西市の特別支援学校とは行っています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・まだそのような方がいない ・まだ卒業する年齢の子どもがいない ・学校卒業後の行き先について学ぶ必要がある	・開所来まだ卒業の児童はいません。移行のときには情報提供を考えます
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				・リハビリスタッフ、保育スタッフはセンターへ研修に行っています。また、他の事業所間で必要時情報交換を行っています
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか			○	・事業所としては行っていない ・長期休みなどを利用して、地域の子供達と交流する機会をつくるとよいのではないかと。	・地域のイベントに参加します
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				・年3回の放デ連絡会に参加しています
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・できる範囲でしている ・送迎時等に保護者と話し、情報共有を心掛けている ・きついで会えないご家族等は、訪問したときにお話し、それをきつずスタッフや管理者へ伝えている	・今後も保護者様と連携を図り、子どもの状況を伝え合い、成長の喜びを分かち合います

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など（職員の意見等）	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		・今はまだ難しいが、いつかきつずでもきょうだい向けにも企画できればと思います
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				・利用開始時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・できる範囲でしています。答えられないことは持ち帰って相談させていただいている ・相談があまりない ・相談を受けた際、分からないことは他スタッフに聞き、保護者に伝えるようにしているが、不十分に感じている ・障害を持つ方の今後について、まだまだ勉強不足で、子育ての悩みに助言、支援を十分に行えていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的には行えてないが、保護者様からの相談があれば対応しています。 ・保護者の集える機会をつくることを考えます
	32	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・学校へ通っているとそこが中心となり、児童デイの方ほど、保護者支援はできていない。しかし、今年度ちびっこの会で実施した、小学校へ向けての意見交換はとてもよかったと思うので、また企画したいと思う ・きつず単独では行えていないが、しえあーど全体としてはちびっこの会などを行っている ・ちびっこの会などで、保護者同士が関わるきっかけが提供できていると思う ・今年度は、学校にあがる前の保護者と利用者、学校に入っている家族が話せる場をつくっていた ・きょうだいの会支援を行えたらよい 	・H30年度に参観日を作り日頃の保育を見てもらったり、親同士話ができる場をつくります
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・場所の狭さや人員不足等で迅速な対応はできてないと思う ・職員全体で共有し、改善につとめている 	・苦情に対してはすぐに対応している。他スタッフとの情報共有をしっかりと行っていきます
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・きつず単独の会報はないが、しえあめーるに載せている	・保育より、年間保育の計画用紙を保護者に配布していく。きつずよりインスタグラムやフェイスブックで情報を発信していきたいです
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・書類等の薄いものはクリアファイルに挟み、バインダーに挟み、ファスナー付のカバンに入れている	・今後も個人情報の取り扱いには十分注意していきます

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など（職員の意見等）	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・できる範囲でできるだけ細かく情報は伝達。意思疎通を心掛けている ・一人ひとりに合ったコミュニケーション方法で接している 	<ul style="list-style-type: none"> ・個性が高いため、1人1人に合わせたコミュニケーションに配慮しています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・しえあどと合同でイベントを行っているが、利用者様の保護者の方に参加していただくのみになっています。もっと地域に広報していく必要があると思っています
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・不審者への対応は必要。一軒家のため難しい。個別の緊急時は話し合っている。 ・マニュアルを確認する機会がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時、防犯、災害、感染症等のマニュアルはある。あるが、スタッフには周知できていない様なので、全スタッフに読んでもらいます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・年に数回の訓練が必要と感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は実施できたが、定期的に色々な災害を想定して行う予定です ・今後も保護者様へも訓練を行ったことを具体的に伝えていきます
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加し、全体会議で報告、情報共有を行っています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、個別支援計画に記載しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を行っていると思ったことはない 	<ul style="list-style-type: none"> ・気管切開、NGチューブ交換等のケアのため、危険を回避するために行っています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・指示書には記載はないが情報収集用紙に記入している ・医師指示書に基づく対応をしているかどうかわからない。食物アレルギーに対して確認、対応はしている ・個別ファイルを見れば食物アレルギーがすぐわかるようになっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・指示書に記入はありませんが、クッキング等を行うときにあらかじめ保護者様から情報を集め、個人票に記載して対応しています
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ目を通すようにしている ・事例集のある場所がわかっていなかった。場所を確認して、ヒヤリハットに目を通したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例集を作成しています。また、事故対策委員会をつき1回催し、ヒヤリハット、事故の報告と対応を検討しています 	